

考える葦

令和5年6月15日発行

発行者：秋山 貴子

古山小の合い言葉
「英語いっぱい」
「音楽いっぱい」
「草花いっぱい」
「笑顔いっぱい」

6月も中旬を過ぎました。梅雨に入り、雨の日が続いているため子どもたちも外遊びができずに残念そうです。朝から雨の日も多く大人も子どももストレスがたまりがちです。「ママに叱られた」「雨だから学校来たくなかった」など、朝、昇降口でつぶやく子どもたちがいました。ストレスをあまり感じず生活できれば幸せなことでしょうが、なかなかそうはいきません。多かれ少なかれ抱えているストレスを軽減するにはどうすればいいのでしょうか。子どもたちが、それぞれに上手なストレス解消方法を見つけてほしいと願う今日この頃です。

入学して2か月の1年生は、小学校の生活に慣れてきました。学校探検も実施し、朝顔の成長を楽しみに観察活動もしています。給食も自分たちで準備し、時間内にしっかり食べられるようになりました。

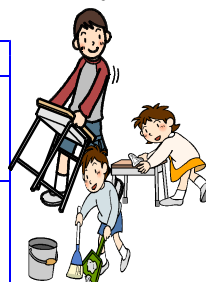


♪心の通う「異年齢集団(さわやか班)活動」♪

現在、全国的に兄弟姉妹の数の減少により、子どもたちが異年齢の集団で一緒に遊ぶことが少なくなっています。特にここ数年コロナ感染症の影響もあり、子ども同士の関わり方にも課題が見られるようになってきたことは否めません。今、まさに学校での異年齢集団活動は、子どもたちのよりよい人間関係を形成するために重要な教育活動の場となります。

《同年齢と異年齢の集団の特質》

	長所	短所
同年齢集団	同学年なので、気心が知れていて互いに理解しやすい。	常に一緒にいるので競争心が強くなり、排他的な関係になることもある。
異年齢集団	異学年なので、下学年への思いやりや上学年への尊敬の心が育つ。	普段は別の生活をしているので、相手を理解しにくく、命令・服従の関係になることもある。



古山小学校では1～6年生で「さわやか班」を編成し、5月17日から異年齢集団活動を開始しました。5月末には「緑タイム(草取り)」活動をさわやか班で行いました。清掃の時間も1～6年生と一緒に掃除をしています。これからも、上学年が下学年を思いやり、下学年が上学年を尊敬できるような教育活動を創造していきます。

♪「歯と口の健康週間」♪

6月5日～9日古山小は「歯と口の健康週間」でした。生きる力を育むための歯・口の健康づくり推進事業の取組として、歯・口の健康に関する正しい知識を身に付ける授業や保健委員会による児童集会を行いました。

1年生は、担任と養護教諭と一緒に6歳臼歯について学習しました。紙芝居を見た後、自分の歯を鏡で観察し、大人の歯について考え上手な磨き方を学習しました。3年生は、歯科衛生士さんをゲストティーチャーにお迎えして歯の生え替わりの仕組み、この時期の歯磨きの仕方を学びました。子どもたちは「仕上げ磨きをしてもらう」「丁寧に歯をみがく」と話していました。また、給食ではよくかんで食べることを意識づけるために「かみかみ給食」を実施しました。



♪ 修学旅行 ♪

5月31日～6月1日、6年生が福島県会津若松市・いわき市方面に修学旅行に行ってきました。1日目は野口英世記念館、鶴ヶ城を見学後、班別活動をしました。赤べこの絵付け体験も行いました。2日目はあぶくま洞やアクアマリンふくしまを見学しました。美しい自然や歴史的な施設を見学し、一層の理解を深めました。また、友達と宿泊を伴う活動をしたことでお互いの信頼を深めたり楽しい思い出を作ったりすることができました。



♪ 県民の日集会 ♪ * 栃木県生誕150年 *

6月15日は、「県民の日」です。「県民一人一人が、郷土を見直し、理解と関心を深め、県民としての一体感と自治の意義を育み、より豊かな栃木県を築きあげることが期する日」としています。今年は、栃木県が生誕して150年になります。古山小では15日から4年生が宿泊学習のため、「県民の日集会」を6月12日に実施しました。「県民の歌」を全校生で歌い、企画委員会の子どもたちが考えた栃木県に関するクイズに挑戦しました。楽しく、栃木県のことを学べる集会になりました。

4年生になったら、社会科で栃木県のことを学習しますが、1年生から3年生も、栃木県のことをよく知っているのが驚きました。栃木県は、いちごの生産日本一、かんぴょうの生産はダントツ日本一、牛乳の生産は北海道に次いで日本二位・・・などが有名なところですが、大きな災害が少なく、住みよい県とも言われています。県民の歌を誰もが歌えるのも栃木県の素晴らしさです。



♪ 水泳の学習 (プール清掃・PTAによるプールボランティア) ♪

多くの子どもたちが楽しみにしている水泳の授業が始まりました。6月5日、6年生や教職員によるプール清掃を行いました。9日にはプール開きをし、6年生が今年度初めての水泳の授業をしました。また、今年度もPTAによるプールボランティアをお願いすることになりました。低学年の子どもたちの着替えの補助やプールでの事故防止のための見守りをお願いしています。

教職員も万が一に備えて、消防署の職員から心肺蘇生法とAEDの使い方の研修を受けました。



♪ 芸術鑑賞会 ♪

子どもたちに質の高い文化芸術を鑑賞・体験する機会を確保するとともに、子どもたちの豊かな創造力・想像力や、思考力、コミュニケーション能力などを養う目的で古山小学校では芸術鑑賞会を毎年実施しています。今年度は、伝統芸能「わんぱく寄席」を鑑賞しました。児童代表が落語家の方から舞台の上で落語の手ほどきを受ける場面のありました。

